

# 消防団紹介

## 消防団について

～地域に根ざした活動をしています～

消防団はその地域に密着し、住民の安全と安心を守るという重要な役割を担っています。



### 消防署と同じ消防機関です

消防団は消防署と同じく市町村に設置されている消防機関です。消防署は、常勤の消防職員による消防機関であるのに対して、消防団は、地域密着性・動員力のある非常備の消防機関であり、お互いに協力しながら活動を行っています。



### 特別職の地方公務員

消防団員は公務員です。ただし、非常勤であるため特別職の地方公務員となります。消防団員として守らなくてはならないことが条例や規則などで定められています。



### みなさん本業を持っています

消防団員は、会社員や自営業、主婦、学生など、各自本来の仕事を持ちながら活動をしています。災害や訓練がある場合は、自宅や職場から出勤しています。

### あなたの特技が活かされます

消防団には様々な活動があります。あなたが持っている資格や技能を消防団活動に活かし、地域への貢献につなげることができます。

### 入団要件

- 18歳以上の方
- 心身ともに健康な方
- 採用される消防団の区域に居住又は勤務・通学している方など



全国的に消防団員数は減少傾向にありますが、地域の消防防災体制の要として消防団員の確保が必要とされています。

## どんな活動をしているの？

～お住まいの地域でも多くの消防団員が活躍しています～

地域に密着した消防団員だからこそ災害現場では、  
消防団員が持っている貴重な情報が活かされています。

### 災害時

#### 火災

防火服を身にまとい消防隊とともに消火活動をしたり、混乱している現場の交通整理を行います。



### 平常時

#### 訓練・研修

あらゆる災害から地域を守るため、訓練を行い非常時に備えています。



#### 救助

山林で遭難した人を救助したり、安全のため、現場付近に人を近づけないように警戒区域を設定したりしています。



#### 広報活動・訓練指導

火災予防広報を通じて防火意識向上に努めているほか、地域の防災訓練などの指導を行っています。



#### 水害

大雨や洪水により水害が発生すると、団員一丸となって水防活動を行います。



#### 応急手当普及

応急手当普及員の資格を持った消防団員が、応急手当の普及に努めています。



### 地域密着の消防団

地域に根ざした活動は、その地域に住んでいるからこそ、その地域で働いているからこそ分かることがあります。あなたのその知識、消防団で活かしてみませんか？

## 消防団に入ったら？

～消防団員になるとさまざまな制度を受けることができます～

さまざまな活動をする消防団員には  
次のような処遇策が講じられています。

### 1 制服の貸与

活動を行うために必要な活動服や  
制服が貸与されます。



### 2 各種研修

消防団員として必要な知識や技術  
を習得することができます。



### 3 出勤報酬

出勤の種別や活動時間に応じて、報酬が支払われます。

### 4 公務災害補償

現場活動や訓練でケガなどをした場合は、療養費用や休業の補償などを受けることができます。

### 5 表彰

消防団活動での功労や功績に対し、国などの機関から賞状や記章が贈られます。また、大規模な災害に従事した団や団員に対して行われる表彰もあります。

### 6 退職報償金

在職5年以上の者が退職した場合には退職報償金が支払われます。

# 消防団の設備・装備

～災害に備えさまざまな装備や施設があります～

## 消防車両

消火に必要な小型ポンプやホース、救助資機材を積載し、災害現場に向かいます。



## 詰所・器具置場

分団ごとに救助資機材などを保管しており、災害の種類に応じて必要な資機材を持って現場に駆けつけます。



## 簡易救助資機材

ノコギリやジャッキ、毛布や担架などの資機材があります。



## 軽可搬消防ポンプ

消火栓や河川からの水を放水して消火活動を行ったり、消防隊が使用する消火水を補給したりしています。



## 無線機

活動する団員同士や本部との連絡手段として無線機を使用しています。



## 防火服

水を通さず熱にも強い素材でできています。



## 防火帽

火災現場で上から落ちてくるもの等から頭や目を守ります。



## 手袋

手をケガしないように保護します。使用している手袋はガラスを触っても切れない素材を使用しています。



## 札幌の消防団

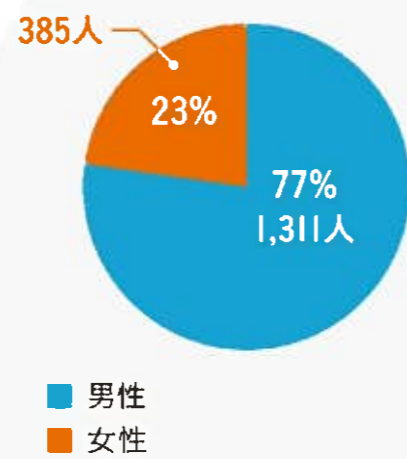
～もっと消防団について知ってください～

### 組織

行政区域を単位として、10消防団（10本部、72分団）、定員2,150名の団員により組織され、それぞれの区域を活動範囲として組織されています。

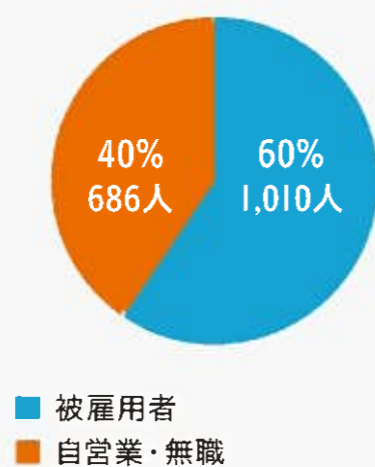


### 男女比



市内の消防団員は1,696人、男性が約8割、女性約2割となっています。  
※2020年現在

### 職業別



職業別では被雇用者が全体の約6割となっており、半数以上の団員がいわゆるサラリーマン団員として、仕事と両立しながら活動しています。  
※2020年現在

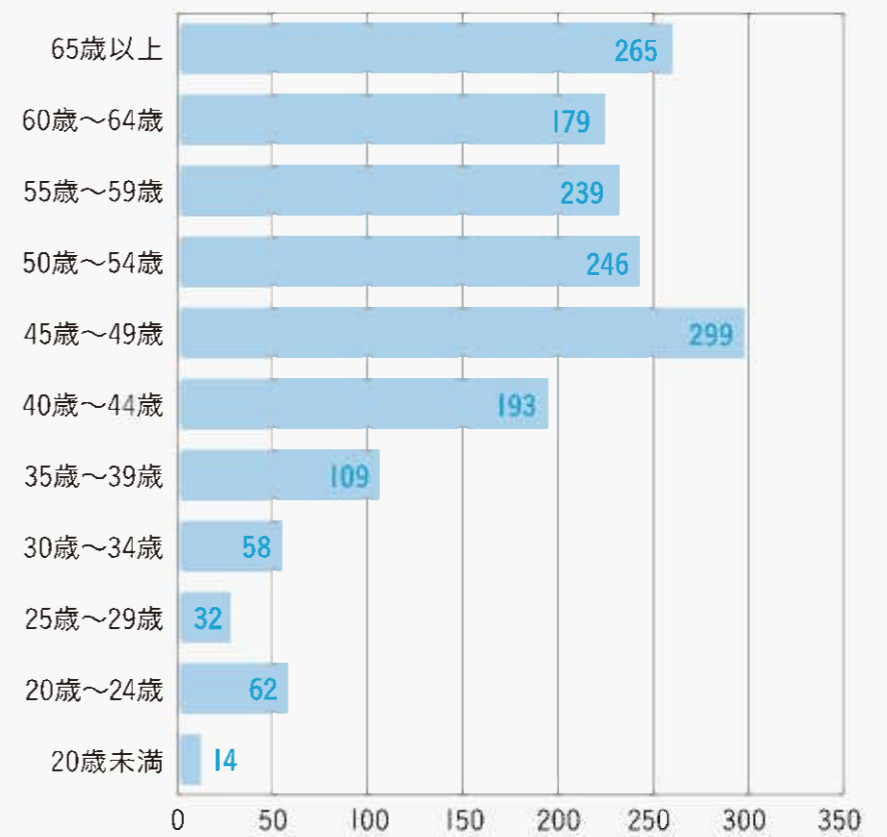
### 階級



### 年齢構成

年齢別では、50代が多く全体の5割を占めています。一方、20代、30代の団員は少なく、特に20代は全体の1割を満たしていません。

※2020年現在



### 出動指令は

札幌市では、消防団員が速やかに災害現場へ出動できるように携帯電話のメールを活用し、災害が発生したエリアに所属する団員へ出動情報を送信しています。

## 消防団員の活動環境のために

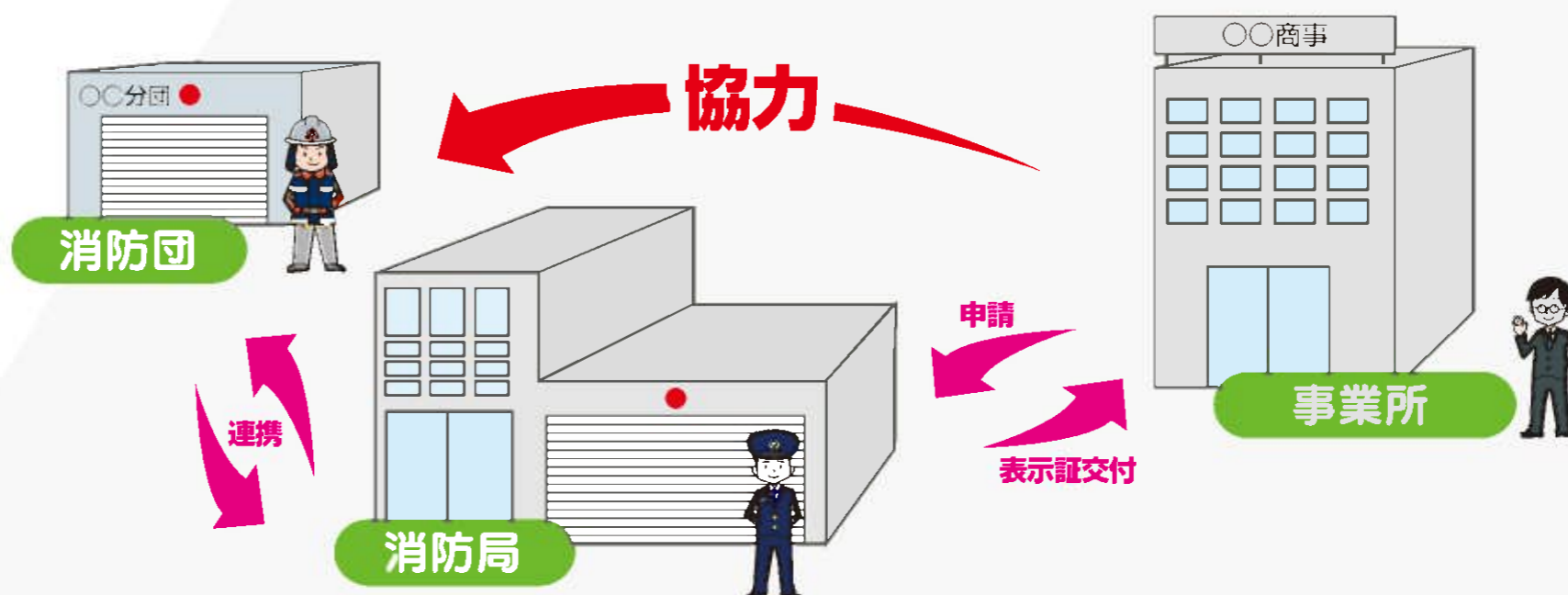
～社会貢献の証「消防団協力事業所表示制度」～

消防団協力事業所表示制度とは、消防団と事業所の協力体制を促進するため、消防団に協力している事業所に対し、社会貢献の証として表示証を交付する制度です。

団員の多くがいわゆる「サラリーマン団員」という状況の中で、会社員が入団・活動するために事業所の理解と協力が必要です。

協力事業所は札幌市のホームページでも紹介されています。

<https://www.city.sapporo.jp/shobo/shokai/dan/kyoryoku/kyoryoku.html>



### 表示要件

- 従業員が消防団員として3名以上入団している。
- 就業時間中における消防団活動に積極的に配慮している。
- 災害活動時等における資機材の提供、訓練場所又は施設用地の提供など消防団活動を支援している。



### メリット

認定を受けた「消防団協力事業所」は、取得した表示証を事業所に表示できるほか、自社ホームページ等でも広く公表できます。

## 消防団活動は学業と両立できます

～地域貢献と学生時代の貴重な経験～

学生の若い力に期待が寄せられ、全国で入団促進への取り組みが行われています。札幌市でも多くの学生が在籍し活躍しています。

### 社会人になってからも活かせる貴重な体験を積みませんか？

#### 団員になることのメリット

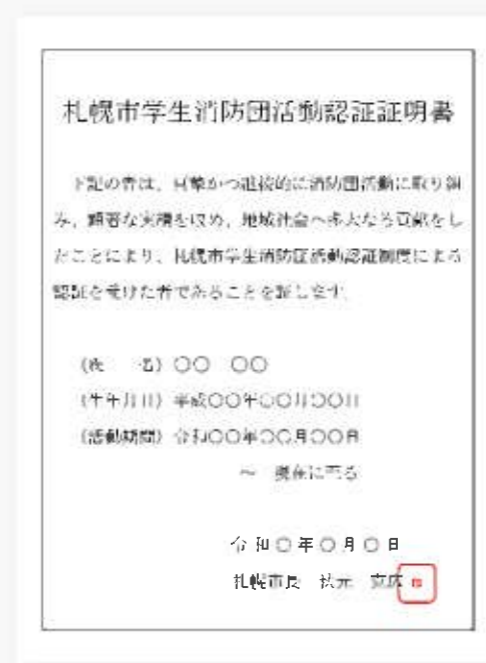
- 人のため、地域のために貢献できる
- 防火防災・応急救護に関する知意や技術を習得できる
- 幅広い世代や職業の人達とのつながりを持つ
- 地域社会の一員としての誇りを感じられる



#### 学生消防団活動認証制度

学生消防団活動認証制度とは、消防団員として活動した学生消防団員に対し、地域への貢献の証として札幌市長が認証状を交付し就職活動を支援する制度です。

- 地域貢献の実績を就職活動などの自己PRに活用できます。



#### 学生団員の活動

大学の部活・サークル仲間と入団するなど、趣味や特技を活かし活動している学生団員がいます。



## 女性消防団員の割合は 全国有数!!!

～活躍の場はたくさんあります～

札幌市は女性消防団員の割合がとても高く、  
活躍の場はどんどん広がっています。

### 女性団員

仕事をしていたり、主婦であったり、  
学生など男性消防団員と変わらず  
様々な職業の方が活動しており、  
広報や訓練指導では女性団員の講  
習に地域からの要望が集まることも  
あります。



### レディース隊

市内の消防団には、女性消防団員で構成されたレディース隊があり、子育てサークルを対象とした応急手当の指導や学生を対象にした防火講話などさまざまな活動を行っています。

